

令和6年度

4号

トトモニ

しおじり協働通信  
令和6年度

ご自由にお持ちください

TAKE

4号

しおじり協働通信トトモニ

令和6年度

TAKE FREE



特集 「あの人とともに」

特定非営利活動法人 塩尻市スポーツ協会

スポーツで明るく健康な日々を

しおじりまちづくりチャレンジ事業補助制度

市民のみなさんへ お知らせ

### まちづくりチャレンジ事業補助制度

あなたのチャレンジを応援します！塩尻のまちをもっと住みよく、楽しくするための公益活動に対して、塩尻市では補助金を交付します。令和7年度の募集受付期間は一次募集を4月に、二次募集（トライアルのみ）を8月に予定しています。塩尻を元気にする素敵な活動の参加をお待ちしています！

○●◇◆□■ 選べる“チャレンジのカタチ” ■□◆◇●○

体験型  
トライアル事業

「何か始めてみよう」という団体の皆さんに、まちづくりへの参加のきっかけを得てもらうための事業です。事業の実施を通して、活動をしていくためのネットワークづくりを行うとともに、市民の皆さんに身近な課題を提案し、共有を図ります。

発展型  
ステップアップ事業

「得意分野を生かし、新たなまちづくりの担い手を目指そう」という、団体の自立や新たな事業の確立を目指すための事業です。計画的に事業展開を行いながら、3年の間に段階的にステップアップを図ります。

事業	体験型： トライアル事業	発展型：ステップアップ事業		
		1年目	2年目	3年目
達成目標	ネットワークづくり、身近な課題の共有や提案	団体設立のための環境整備、事業の実施	団体の発展のための環境整備、事業の発展	協働事業（公共を担う事業）実施に向けた事業展開
補助限度額	10万円	20万円	20万円	40万円
対象経費の補助率	10/10以内	9/10以内	8/10以内	7/10以内
応募受付	4月1日から14日まで 8月1日から15日まで	4月1日から14日まで		
採択基準	○ 目的が明確か ○ 公益性があるか	○ 目的が明確か ○ 自立しているか、あるいは自立を目指しているか	○ 公益性があるか	
研修・交流会等への参加（必修事項）	◆ 団体のスキルアップのための研修会への参加 ◆ 活動の成果を広く知ってもらうための交流会などへの参加 … ● まちづくり交流会 ● 中間報告 ● 実績報告会			
補助対象外	◆ 社会や地域のどのような問題を解決するための活動なのかが不明確なもの ◆ 公益性がない活動・事業…趣味やサークルの活動、個人や団体の利益のための活動、参加者が少人数に限定される活動、宗教・政治活動を目的とした活動 ◆ 自立を目指さない団体・事業…会則を定めていないもの、会費を徴収していないもの、財政計画がきちんとしていないもの、食糧費・通常の事務費・備品の比率が6割以上のもの			

※本制度は、塩尻市補助金等交付規則および塩尻市まちづくりチャレンジ事業補助金交付要綱に基づいて実施しています。

本誌に関する  
お問合せ先

発行 塩尻市市民交流センター 市民活動支援係

〒399-0736 塩尻市大門一番町12-2 TEL:0263-53-3350

E-mail:collabo@city.shiojiri.lg.jp https://enpark.info/

編集 特定非営利活動法人 えんのわ

〒399-0736 塩尻市大門一番町12-2 TEL/FAX:0263-54-3320

support@ennowa.org https://ennowa.naganoblog.jp/

## 特定非営利活動法人 塩尻市スポーツ協会

スポーツで明るく健康な日々を

昭和34年、塩尻市政誕生と同時に塩尻市体育協会として設立。令和5年に現在の名称になった「特定非営利活動法人塩尻市スポーツ協会」の丸山会長、柳生副会長、寺澤専務理事にお話を伺いました。

設立当初は、種目毎の活動の取りまとめが多かったものの、平成14年にNPO法人化したことで、塩尻市内のスポーツ普及や、体を動かす人を増やすために「元気っ子教室」や「いきいき体育学園」などを始めました。

「元気っ子教室」は年間登録制の活動で、現在は小学校低学年を中心の45名ほどが参加しています。サッカーやかけっこ教室の他にも、合気道、スラックライン、スポーツ吹矢など、毎月さまざま

なスポーツを体験することができません。最近では子どもたちのスポーツ離れが進んでいるとのこと。

「いろんなスポーツに気軽に参加してもらい、運動する楽しさを体験してほしい」と熱く語ります。

「いきいき体育学園」では、バスに乗って、市外や県外へ行きウォーキングを楽しみます。年4回企画をしていて、それぞれ約5〜8km程度の距離をいつもとは違う景色を楽しみながら、みんなで歩



きます。一人で歩き続けるのは大変でも、仲間と一緒にしゃべりしたり、励まし合ったりしながら歩くので、楽しく歩き切ることができるんだそうです。このイベントに参加し続けられるようにと、日々の健康、体力づくりをするきっかけにもなっています。

この他にも、今年度15回目を迎えた「日本土真ん中ウォーク」も開催しています。県立自然公園に指定されている塩嶺王城県立公園が会場で、チロルの森から始ま



り、勝弦峠や小野峠、もみじ山など絶景を眺めながら歩きます。

「子どもたちに塩尻にこんなに素晴らしいところがあることを知ってほしいです。ぜひ親子でご参加ください」と笑顔で話してくれました。

子どもだけではなく、塩尻市内では、特に30〜40代のスポーツ離れが進んでいるとのこと。子育てや仕事がいそがしいのかもしれない。でも、身近なところでもい

ろいろなスポーツを体験できるので、少しでも興味があるものに気軽に挑戦するのが良いそうです。

パリオリンピックでは出口クリスタ選手が金メダルを獲得しました。さらに、2028年には国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会が長野県で開催されます。

銃剣道とバドミントン、スポーツウエルネス吹矢の会場は塩尻市になる予定です。こうしたことをきっかけに、スポーツへの関心が高



まっています。「出口姉妹の活躍で、スポーツで夢を叶えられることを実感できた人も多いはず。28年は、国内トップクラスの選手を間近で見られ、スポーツを『する・みる・ささえる』とても良い機会になります」と期待が膨らみます。

普段はなかなか運動ができていないという方も、体を動かすと楽しくなるので、まずは一歩、足をふみ出してみませんか？

### 塩尻市スポーツ協会からのお知らせ

- ・活動詳細はホームページをご覧ください
- ・事業運営のために、協賛・支援をいただいている方を募集しています
- ・その他、ご相談などありましたら、お気軽にご連絡ください



<https://shiojiri-taikyo.sakura.ne.jp>

### 「フリーコミュニティスペース」をご活用ください!

「フリーコミュニティスペース」は、市民や地域の利益（公益）につながる活動を行っている市民団体のためのスペースです。団体登録することで、スペースを予約し、優先して利用することができます。活動するスペースにお困りの市民活動団体の皆さんは、ぜひご活用ください。

#### ●場所：市民交流センター 2階

※予約がない場合、一般利用者に開放する場合があります。

※利用方法などの詳細は市民交流センターにお問い合わせください。

